

手持ち工事量の状況

工事名： _____

会社名： _____

① 入札公告から遡って 1 年間の受注実績	あり	なし
② 過去 2 か年度間の受注実績	あり	なし
①年間受注額 注 1) ÷ ②過去 2 か年度間の平均受注額 注 2) = 手持ち工事量比率 注 3) (円) ÷ (円) = () ※小数点 2 位以下切捨て		

注 1) 「年間受注額」は、入札公告の日から遡って 1 年間に契約したものを対象とし、
工事請負代金額 500 万円未満のものを除く。

注 2) 「過去 2 か年度間の平均受注額」は、工事請負代金額 500 万円未満のものを除く。

注 3) 袖ヶ浦市所掌工事における同工種の手持ち工事量比率とする。

- 1 「年間受注額」が有り「過去 2 か年度間の平均受注額」が 0 円の場合は、手持ち工事
量比率を「－」と記入し、申請点を 0 点とする。
- 2 「年間受注額」及び「過去 2 か年度間の平均受注額」が共に 0 円の場合は、手持ち工
事量比率を「－」と記入し、申請点を 1 点とする。
- 3 契約状況（受注金額）を一覧表にして提出すること（様式は自由）。記載した工事を示す
コリンズ竣工実績データ等を添付すること。
- 4 「手持ち工事量の状況」の申請点数が 0 点の場合は、当該様式及び「契約状況の一覧表
及びコリンズ竣工実績データ等」は提出しなくてよい。